



## 2022年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年7月30日

上場会社名 株式会社 アルゴグラフィックス  
 コード番号 7595 URL <https://corp.argo-graph.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長執行役員 (氏名) 藤澤 義磨  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 長谷部 邦雄  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 03-5641-2018

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	12,219	3.9	1,749	11.4	1,848	11.9	1,232	22.1
2021年3月期第1四半期	11,765	8.8	1,569	7.1	1,652	6.4	1,009	11.6

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,475百万円 (1.5%) 2021年3月期第1四半期 1,454百万円 (3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	57.71	57.71
2021年3月期第1四半期	47.27	47.27

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	52,115	37,418	68.1	1,660.80
2021年3月期	52,585	36,529	66.0	1,624.49

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 35,504百万円 2021年3月期 34,694百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		30.00		30.00	60.00
2022年3月期					
2022年3月期(予想)		30.00		30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,500	9.4	6,060	7.4	6,280	4.7	4,120	4.0	192.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期1Q	22,354,000 株	2021年3月期	22,354,000 株
期末自己株式数	2022年3月期1Q	975,913 株	2021年3月期	996,754 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期1Q	21,364,209 株	2021年3月期1Q	21,355,646 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来拡大している新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置による社会経済活動への制限が続いております。海外においても、一時沈静化に向かった地域においても再び感染が急拡大するなど、予断を許さない状況が継続しております。

このような状況下、当社グループでは新たなビジネス環境に適応しながら、各社の特長を活かした事業戦略と効果的な営業活動を推進するとともにグループ間の連携も進めてまいりました。

その結果として、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、半導体業界向けのソリューション販売が好調だったことにより、売上高は12,219百万円（前年同四半期比3.9%増）となりました。営業利益につきましては、外注費削減と販売管理費のコントロールに努めたことから、1,749百万円（同11.4%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては1,232百万円（同22.1%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

PLM事業につきましては、国内事業が回復基調となり、外部顧客への売上高は11,688百万円（前年同四半期比3.5%増）、セグメント利益は1,644百万円（同8.3%増）となりました。

連結子会社である株式会社ジーダットが中心となっていくEDA事業につきましては、新収益認識基準適用の影響を含み、外部顧客への売上高は530百万円（前年同四半期比11.5%増）、セグメント利益は104百万円（同99.3%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産合計及び負債純資産合計は、以下の要因により、前連結会計年度末に比べ469百万円減少し、52,115百万円となりました。

#### （資産）

流動資産は、現金及び預金が1,195百万円減少、電子記録債権が913百万円増加、リース投資資産が94百万円減少、商品が43百万円減少、仕掛品が32百万円増加、その他が127百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末比511百万円減の37,171百万円となりました。

固定資産は、有形固定資産が4百万円増加、無形固定資産が24百万円減少、投資その他の資産のうち、投資有価証券が102百万円増加、その他が39百万円減少したことにより、前連結会計年度末比42百万円増の14,944百万円となりました。

#### （負債）

流動負債は、買掛金が981百万円減少、未払法人税等が653百万円減少、賞与引当金が220百万円減少、役員賞与引当金が72百万円減少、その他が464百万円増加したことにより、前連結会計年度末比1,464百万円減の10,461百万円となりました。

固定負債は、退職給付に係る負債が36百万円増加、その他が70百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比106百万円増の4,235百万円となりました。

この結果、負債合計は前連結会計年度末比1,358百万円減の14,697百万円となりました。

#### （純資産）

純資産は、利益剰余金が619百万円増加、その他有価証券評価差額金が123百万円増加、為替換算調整勘定が46百万円増加したことなどにより、前連結会計年度末比889百万円増の37,418百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、社会経済活動の制限と緩和が繰り返行われており、世界経済の先行きは非常に不透明な状況が続いております。当社グループにおきましても、感染状況を含めたビジネス環境の変化に適宜対応しながら、引き続き今後の状況を慎重に見極めております。2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年5月14日に公表いたしました予想数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	22,149,490	20,954,327
受取手形及び売掛金	11,033,718	11,036,983
電子記録債権	721,025	1,634,976
リース投資資産	426,885	332,262
有価証券	500,000	500,000
商品	736,103	692,236
仕掛品	59,884	92,035
原材料及び貯蔵品	2,887	2,391
その他	2,053,015	1,925,988
流動資産合計	37,683,010	37,171,200
固定資産		
有形固定資産	208,033	212,565
無形固定資産		
のれん	603,952	582,121
その他	35,601	33,114
無形固定資産合計	639,554	615,235
投資その他の資産		
投資有価証券	13,233,331	13,335,648
その他	821,186	781,209
投資その他の資産合計	14,054,518	14,116,858
固定資産合計	14,902,105	14,944,659
資産合計	52,585,115	52,115,860
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	7,247,578	6,265,584
未払法人税等	1,024,407	370,412
賞与引当金	578,005	357,128
役員賞与引当金	90,000	17,440
その他	2,986,196	3,451,006
流動負債合計	11,926,188	10,461,572
固定負債		
退職給付に係る負債	2,987,839	3,024,674
株式給付引当金	224,669	227,725
役員株式給付引当金	83,218	78,913
その他	834,108	904,628
固定負債合計	4,129,836	4,235,942
負債合計	16,056,025	14,697,514
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,873,136	1,873,136
資本剰余金	2,117,656	2,117,656
利益剰余金	27,090,922	27,710,562
自己株式	△688,143	△671,031
株主資本合計	30,393,571	31,030,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,488,856	4,612,672
退職給付に係る調整累計額	△39,385	△36,199
為替換算調整勘定	△148,398	△102,135
その他の包括利益累計額合計	4,301,073	4,474,337
新株予約権	147	147
非支配株主持分	1,834,298	1,913,536
純資産合計	36,529,090	37,418,345
負債純資産合計	52,585,115	52,115,860

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上高	11,765,428	12,219,218
売上原価	8,666,455	8,967,331
売上総利益	3,098,973	3,251,887
販売費及び一般管理費合計	1,528,986	1,502,455
営業利益	1,569,986	1,749,432
営業外収益		
受取利息	5,981	7,017
受取配当金	83,271	89,465
デリバティブ評価益	7,892	2,930
その他	3,151	13,907
営業外収益合計	100,297	113,320
営業外費用		
持分法による投資損失	16,547	6,894
投資事業組合運用損	364	6,314
その他	1,252	699
営業外費用合計	18,165	13,908
経常利益	1,652,119	1,848,844
特別損失		
投資有価証券評価損	72,888	—
特別損失合計	72,888	—
税金等調整前四半期純利益	1,579,230	1,848,844
法人税、住民税及び事業税	445,292	515,970
法人税等調整額	62,524	50,364
法人税等合計	507,817	566,334
四半期純利益	1,071,412	1,282,509
非支配株主に帰属する四半期純利益	62,007	49,645
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,009,405	1,232,864

## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,071,412	1,282,509
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	505,194	123,816
為替換算調整勘定	△122,388	75,927
退職給付に係る調整額	8,798	3,185
持分法適用会社に対する持分相当額	△8,964	△9,936
その他の包括利益合計	382,640	192,992
四半期包括利益	1,454,053	1,475,502
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,418,728	1,406,129
非支配株主に係る四半期包括利益	35,325	69,373

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響及び利益剰余金の当期首残高への影響は軽微であります。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号 2019年7月4日）第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。